山岡小だより
まなびあい



令和２年８月７日
山岡小学校報　No. ４
児童数１５０名
Tel 56-2714 Fax 56-3874

仲間と努力した、かけがえのない時間

校長　西尾正代

今日で令和２年度の１学期が終わりました。１学期の授業日数は４４日でした。２カ月間の休校から始まり、２週間の分散登校を経て、全校みんながそろって学習できるようになったのは６月８日からでした。通常授業になってもソーシャルディスタンスや体調管理に気を付けながらの生活は今日までずっと続きましたが、子供たちは声を掛け合い、考えながら生活することができました。また、１学期の最後日まで５時間（1・2 年生）・6 時間（3～6 年生）の授業をやり切りました。職員は、子供が在校中はできるだけ子供たちと話したり遊んだりして、子供一人一人との心のつながりを大事にしてきました。こうして振り返ってみると、子供たちにとっても、私たち職員にとっても、保護者の皆様にとっても、大変な１学期だったとつくづく感じます。

しかし、そんな中でも、子供たちは本当によく頑張り、色々な力を付けることができたと思います。私は、授業や給食、休み時間の様子を見て回ることがとても好きです。教室で子供たちと担任が笑い合っている姿、真剣に仲間と学び合う姿、難しい問題がやっと解けた時の嬉しそうな笑顔、おいしそうに給食をもりもり食べる姿、全校のために仲間と協力して児童会・委員会活動を行う姿・・・。毎日、子供たちのたくさんの努力や笑顔を見つけることができました。そして、こんな大変な状況下でも、子供たちにとっては二度と戻らないかけがえのない時間なのだと感じました。本日の終業式では、「１学期は大変だったけれど、仲間と一緒にいろんなことを努力できましたね。」と伝えました。先日お知らせしたとおり、１学期は「のびゆくすがた」をお渡しすることができず申し訳ありません。その分、ぜひお子さんから１学期がんばったことを聞いてあげてください。

明日からは９日間の夏休みに入ります。大変短い夏休みですが、家族で楽しい時間を過ごしていただくとともに家族ぐるみで、より一層新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいただきますようお願いします。

がんばった１学期

ぼくは、1学期に頑張ったことはたくさんあります。

1つ目は、授業中の反応です。今までは少ししかできなかったけど、「もう高学年だから」と思って頑張りました。2つ目は自学です。1学期の間に漢字が2回目まで終わりました。3つ目は挙手です。分かっていても手を挙げない時があったけど、中学に向けて集中していこうと思い挙手を頑張りました。4つ目は、公開授業です。1学期の間に授業を3回も見てもらったことはありませんでした。挙手もたくさんできたし、『みんなでつくり上げる授業』ができたと思います。

2学期も学級目標『For～自分・クラス・全校のため～』に向けて、頑張っていきたいです。

（5年生　三宅智己さんの作文より抜粋）



6年生 算数　ペア交流



2年生 生活科　おもちゃ作り

【お知らせ・お願い】

（１）今年度の運動会は９月２６日（土）に予定しています（雨天順延）。コロナ感染症拡大防止のため、以下のように内容や規模を縮小して行いたいと思います。ご理解・ご協力をお願いします。

・午前開催（８：４５開始）　・お弁当なし　・種目数を減らす　・応援合戦はなし
・親子競技は６年生のみ　・来賓数を減らす　・敬老席はなし　・保護者の参加は１家族４名まで
・団席での子供同士の距離を離す→その分保護者席が狭くなるため、保護者席については思案中です。

（２）「新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた学校教育活動等に係る人材」として、８月から新たに２名の方が勤務してくださっています。

・伊藤 なお子先生（月水木３時間、学習支援員として勤務）
・山村 真樹先生（毎日２時間、スクールサポートスタッフとして勤務）